WOWOW

各位

2025年9月22日
株式会社 WOWOW
代表取締役 社長執行役員 山本 均
（コード番号：4839 プライム市場）

プレスリリース

当社国内プロダクション事業第1弾ドラマ「八月の声を運ぶ男」が、ギャラクシー賞2025年8月度月間賞を受賞

株式会社WOWOW（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員 山本 均、以下「WOWOW」）が制作した「八月の声を運ぶ男」が、ギャラクシー賞2025年8月度月間賞に選出されました。本作は、当社国内プロダクション事業の第1弾として企画・制作を受注した作品で、NHKにて戦後80年ドラマとして2025年8月に放送されました。
当社作品がギャラクシー賞月間賞を受賞するのは、2023年4月度月間賞を受賞した「連続ドラマW　フェンス」以来となります。

ギャラクシー賞は、日本の放送文化の質的な向上を願い、優秀番組・個人・団体を顕彰するために、1963年に放送批評懇談会によって創設されました。このたび月間賞を受賞した「八月の声を運ぶ男」は、第63回ギャラクシー賞の入賞候補作品となります。

■「八月の声を運ぶ男」概要

初回放送
2025年8月13日（水）[NHK（総合）]

https://www.nhk.jp/p/ts/663796R2L1/
NHKオンデマンドで配信中

番組内容
＜ストーリー＞
その生涯をかけ千人を超える被爆者の「声」を録音し、未来へ遺した一人のジャーナリストがいた。長崎の放送局を退職した辻原保（本木雅弘）は、重い録音機材を携え日本全国を渡り歩いていた。活動を周囲から理解されない孤独の中、彼は一人の被爆者・九野和平（阿部サダヲ）と出会う。その感動的な被爆者体験は辻原の心を強く揺さぶり「声」を遺すことへの決意を新たにさせる。しかし、その「声」は謎に満ちたものだった…。

＜スタッフ・キャスト＞
出演：本木雅弘　石橋静河　伊東蒼　国広富之　尾野真千子　田中哲司　阿部サダヲ
原案：伊藤明彦「未来からの遺言 - ある被爆者体験の伝記」
作：池端俊策
音楽：清水靖晃
制作統括：加茂義隆（WOWOW）、尾崎裕和、熊野律時（NHK）
プロデューサー：松本太一（WOWOW）、森井敦（東映京都撮影所）
演出：柴田岳志

報道関連・IR関連のお問い合わせ
経営管理局 広報・IR部 TEL:03-4330-8080
E-mail:corp.support@wowow.co.jp
コーポレートサイト:https://corporate.wowow.co.jp
SNS(X):https://x.com/WOWOW_Inc